

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 石原 壽朗

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和6年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 健康たけとよスマイレージ事業による町民の健康づくりについて	【趣旨説明】 愛知県では行政・企業・関係団体等が連携し、社会全体で個人の健康づくりを支え守るため、平成 26 年度から市町村と協働で、「あいち健康マイレージ事業」を実施している。県内54すべての自治体で実施され、武豊町も平成28年度より「健康たけとよスマイレージ事業」として、町民の健康づくり推進、町全体の健康意識の向上、ひいては健康寿命の延伸を目指して推進してきた。 本町では事業を継続するなかで、児童生徒や在勤者なども対象とするなど、制度の拡充が図られているが、更なる健康意識の向上が叫ばれるなかより多くの方に本制度を活用した健康づくりを目指していただくため、以下4点を質問する。 【質問事項】 ①「健康たけとよスマイレージ」事業開始以降、参加者はどのように推移しているか。 ②取得ポイントは、愛知健康づくり応援カード(マイカ)の協力店で利用可能となっている。近隣市町ではさまざまなジャンルの店舗が協力店として登録されているが、武豊町で4店舗のみとなっており、協力店が増えない要因にはどのようなものがあると考えているか。 ③取得したポイントを寄付金に換算し、学校や保育園に寄付できるように制度見直しを図り、若い世代の参加者を増やしてはどうか。 ④武豊町では公式LINEがリニューアルし、多くの機能が追加された。スマイレージ事業は、紙のチャレンジシートを必要としているが、スマートフォンの歩数計測などを公式LINEと連携させ、より多くのチャレンジャーを目指してはどうか。 ⑤自治体単独で健康づくりのDX化はコスト的にも難しいと考える。近隣市町と連携し、健康アプリの導入を検討してはどうか。